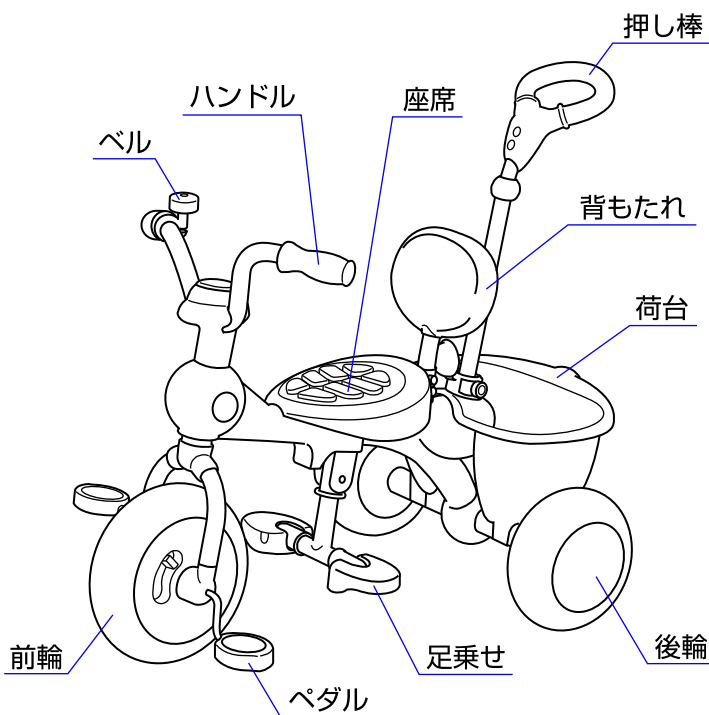


使用する前に必ず説明書をお読み下さい。読んだ後は大切に保管して下さい。

⚠ 使用上の注意

- ◆この商品は18ヵ月以上～48ヵ月未満(身長80cm以上～110cm未満)のお子様にご使用下さい。
- ◆用途(三輪車として使用すること)以外に使用しないで下さい。
- ◆お子様を乗せたまま保護者の方は本体から離れないで下さい。
- ◆お子様が初めて乗られる場合は、保護者の方が使用上の注意を指導して下さい。
- ◆**お子様の両足が地面及びペダルに確実に着くことを確認してからご使用下さい。**
- ◆階段や坂道では使用しないで下さい。
- ◆交通のひんぱんな道路、車両交通の多い場所では使用しないで下さい。
- ◆前輪、後輪の周囲には手を入れないで下さい。
- ◆二人乗りはしないで下さい。
- ◆お子様が座席の上に立ったり、暴れたりしないように注意して下さい。
- ◆荷台に荷物等を乗せすぎないように注意して下さい。
- ◆押し棒と足乗せは自走できないお子様のための補助部品です。お子様が自走できるようになりましたら押し棒を取り外し、足乗せを折り畳み、前輪ペダルをロックの状態に切り替えて下さい。
- ◆押し棒を取り付けた状態での使用は必ず保護者の方が操作をし、お子様の足が巻き込まれないように注意してご使用下さい。
- ◆押し棒を取り付けた状態での使用は必ず足乗せを使用し、前輪ペダルをフリーの状態に切り替えて下さい。
- ◆押し棒に寄り掛かったり、引っ掛けたりすると転倒の恐れがありますのでご注意下さい。
- ◆業務用や団体用での使用はしないで下さい。
- ◆定期的到手入れ及び点検をおこなって下さい。
- ◆確実に組立てられていること、また各部がゆるんでいないことを確認してからご使用下さい。
- ◆破損又は故障したまま使用しないで下さい。
- ◆雨ざらしにはしないで下さい。

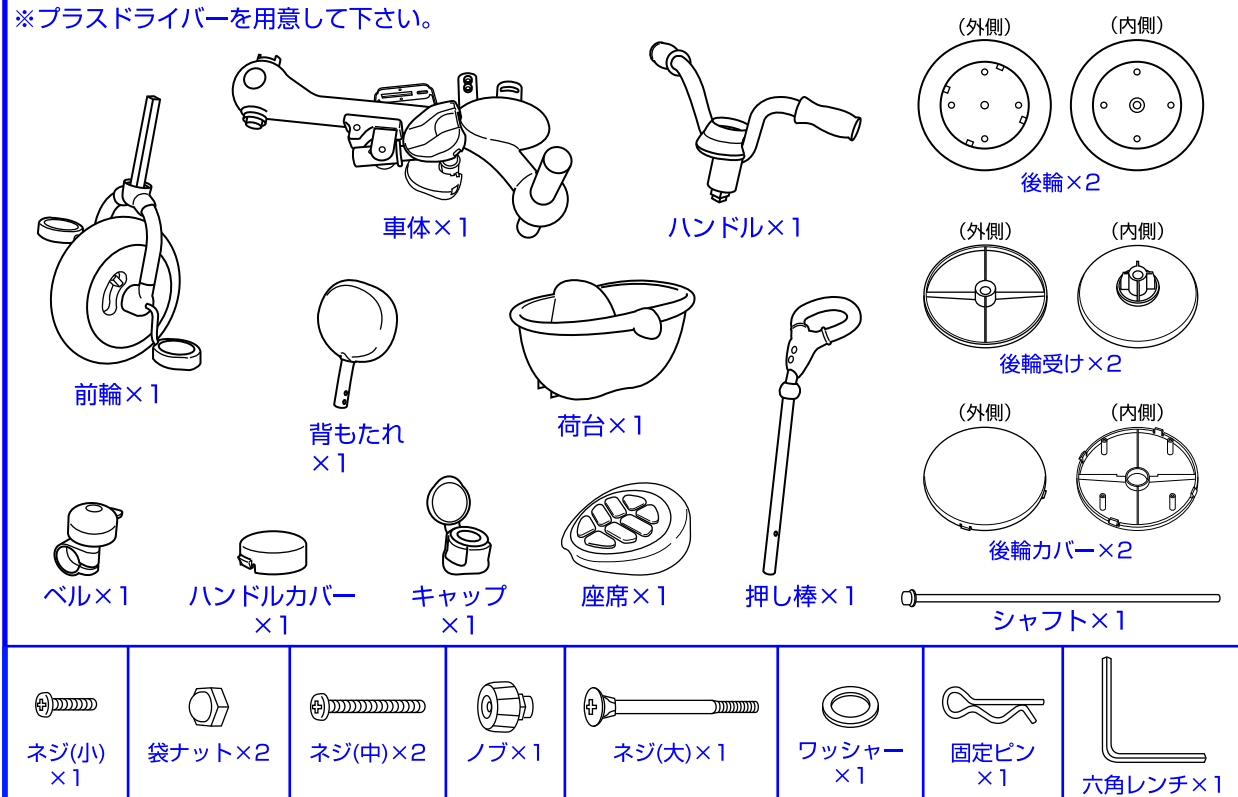
各部の名称



※説明書内のイラストと実際の商品とでは多少形状が異なる場合があります。

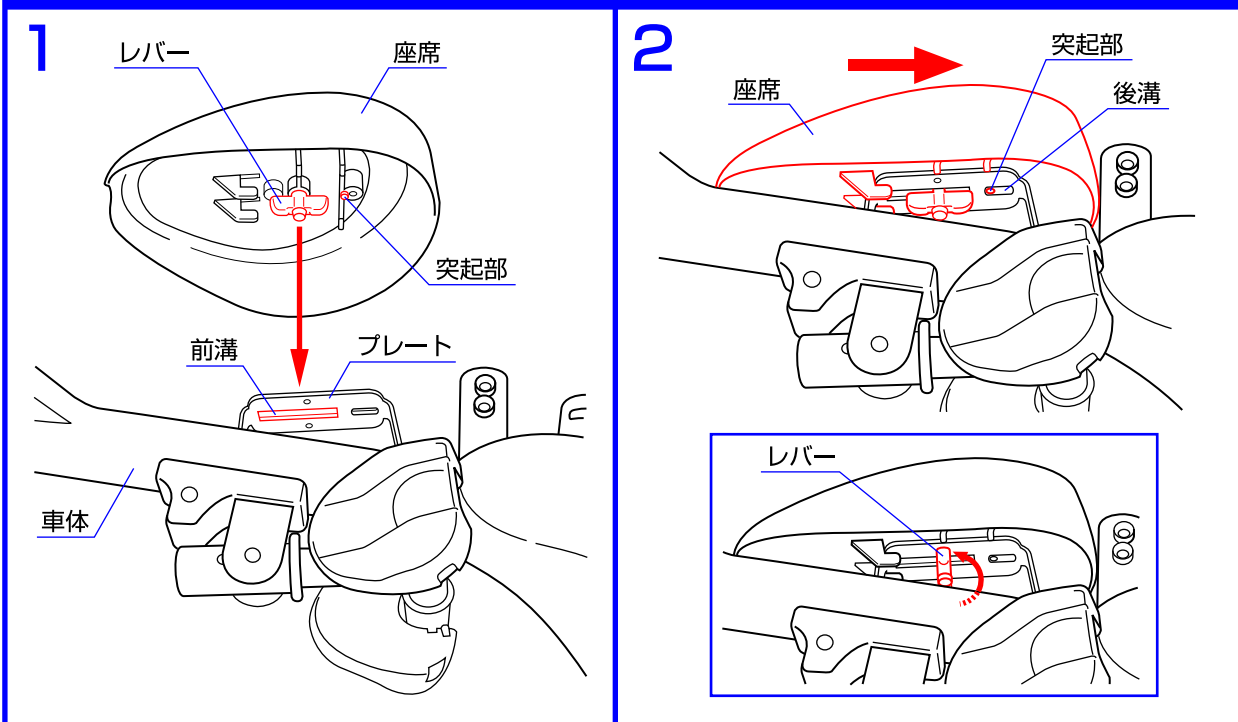
使用部品

※プラスドライバーを用意して下さい。



※ネジ(小)はベルに付いています。

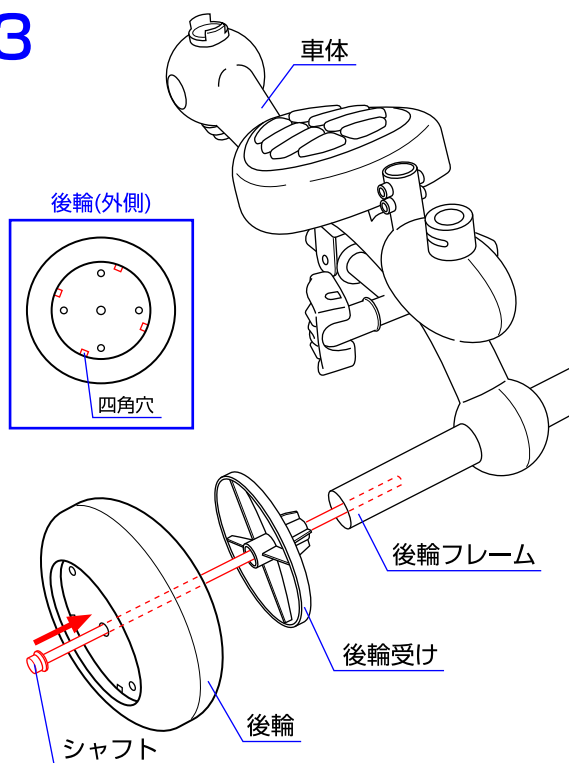
組立方法



1.座席のレバーを図の向きにしてプレートの前溝に差し込んで下さい。

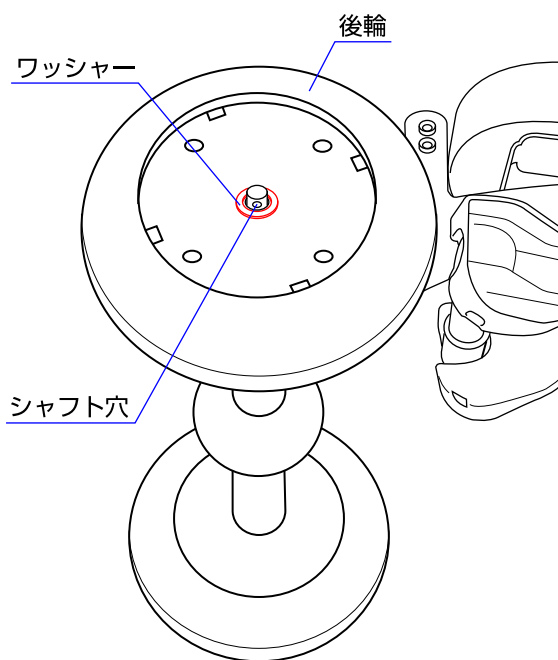
2.座席を後ろへスライドさせ、座席の突起部をプレートの後溝から出して下さい。レバーを回して座席を確実に固定して下さい。

3



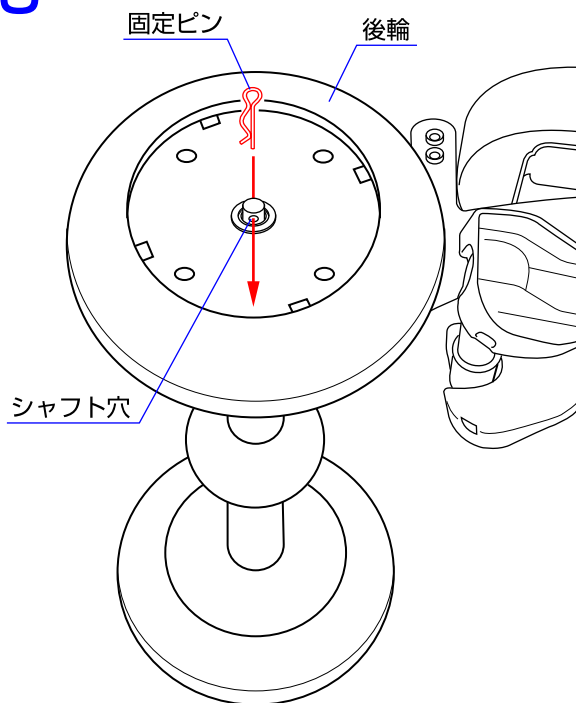
3. シャフトを後輪→後輪受け→後輪フレームに差し込んで下さい。反対側も対称になるように差し込んで下さい。**※後輪は四角穴のある方を外側にして下さい。**

4



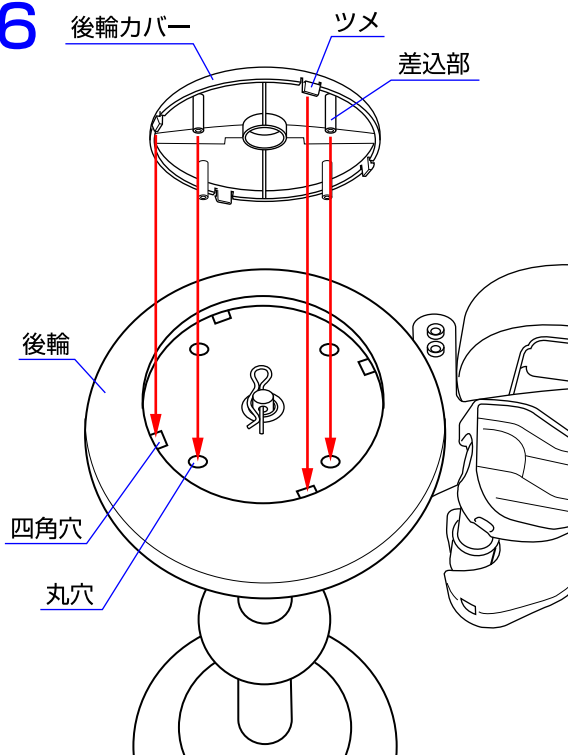
4. 後輪からシャフト穴が見えるようにして下さい。シャフトにワッシャーをかぶせて下さい。

5



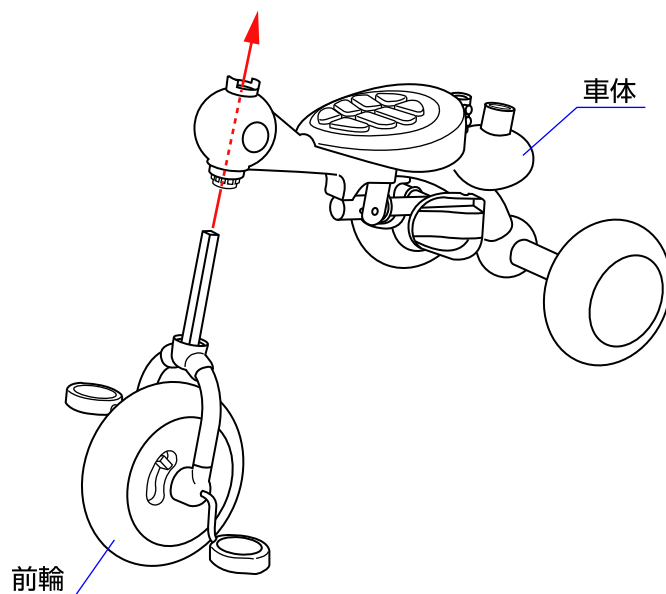
5. シャフト穴に固定ピンを差し込んで下さい。
※固定ピンが確実に取り付けられていることを必ず確認して下さい。

6



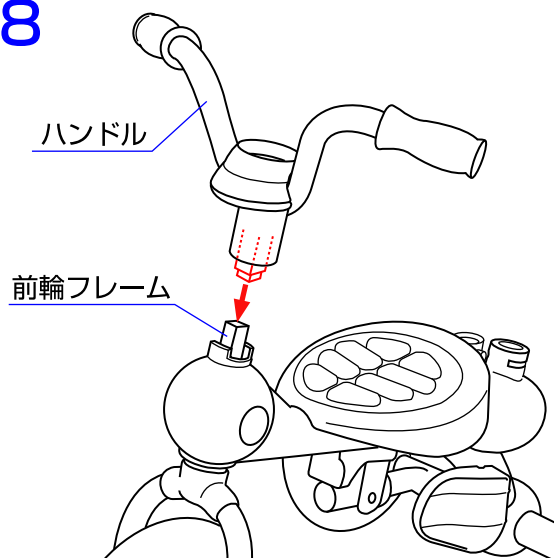
6. 後輪カバーのツメを後輪の四角穴に、差込部を丸穴に差し込んで確実に取り付けして下さい。反対側も同じように取り付けして下さい。

7

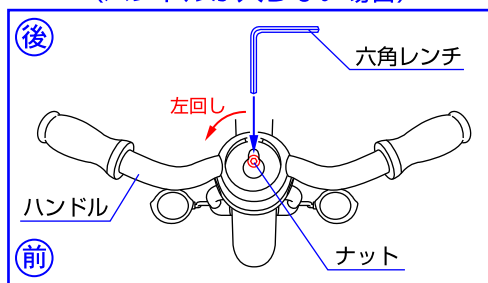


7.前輪を車体に差し込んで下さい。

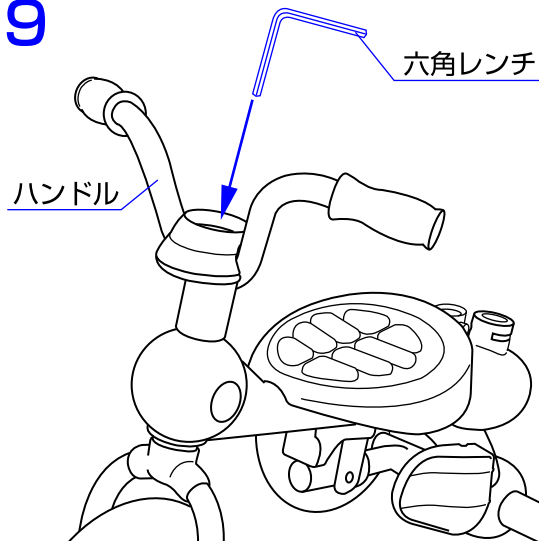
8



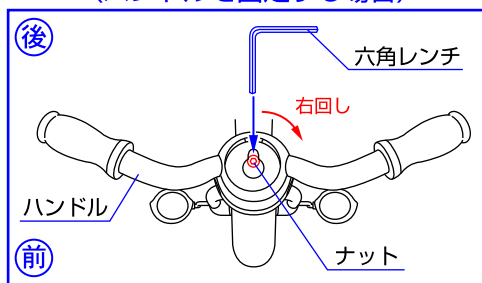
〈ハンドルが入らない場合〉



9



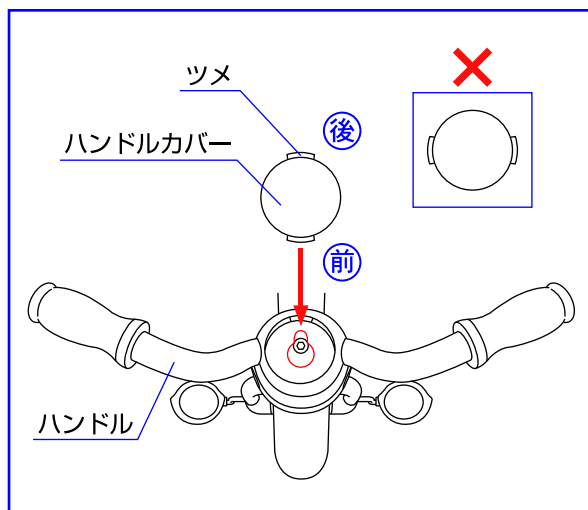
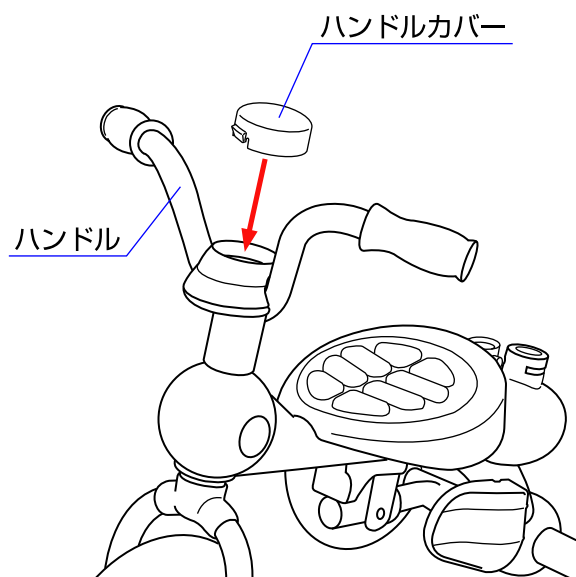
〈ハンドルを固定する場合〉



8.ハンドルを前輪フレームに差し込んで下さい。
ハンドルの差し込みが硬い場合は、ハンドルの
ナットを六角レンチで左へ回して緩めて下さい。
ハンドルの向きに注意して下さい。

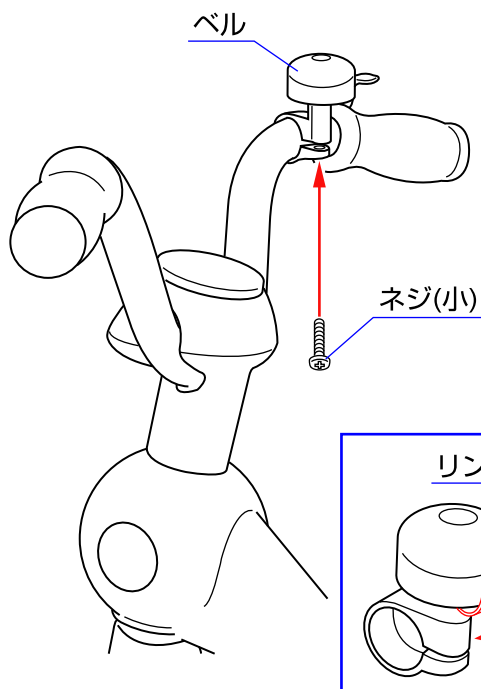
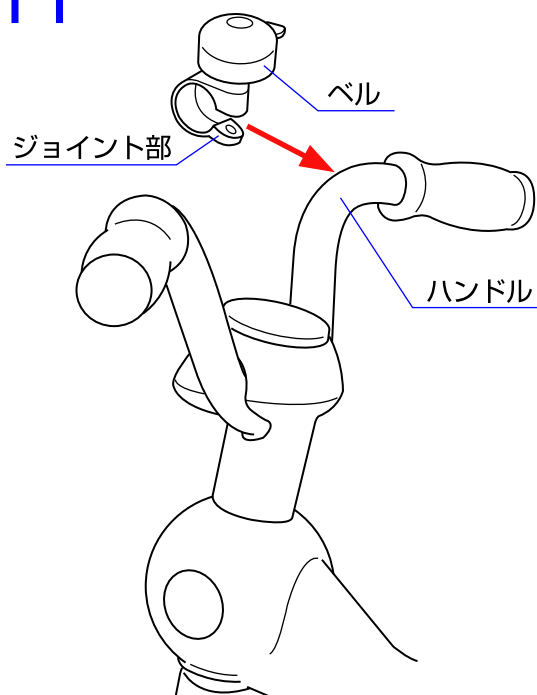
9.ハンドルのナットを六角レンチで右へ回して最後
まで確実に締めて下さい。※ハンドルが確実に
取り付けられているか必ず確認して下さい。

10



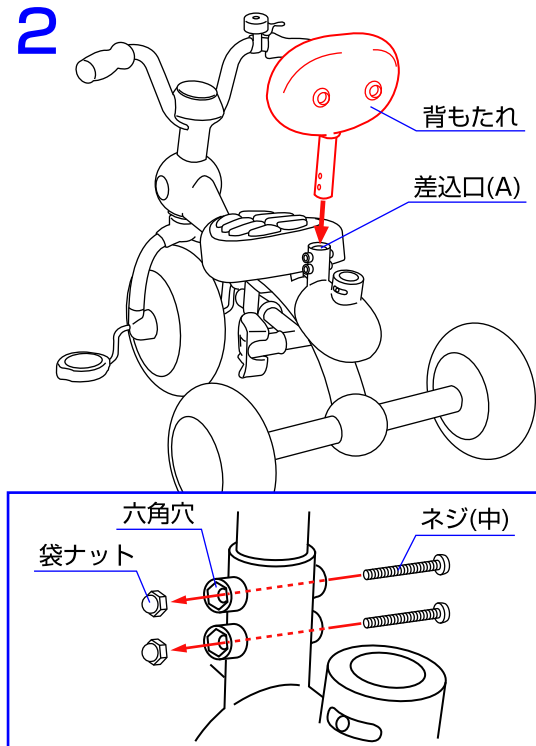
10.ハンドルにハンドルカバーを取り付けて下さい。ハンドルカバーはツメを前後に向けて取り付けて下さい。ハンドルカバーの取り付けの際には少し力を入れて押し込むように取り付けて下さい。

11



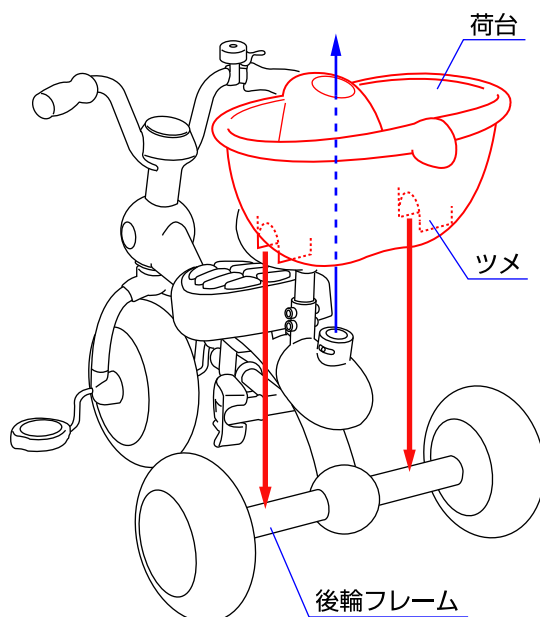
11.ベルのジョイント部を開いてハンドルに噛ませて下さい。ベルの下側からネジ(小)をプラスドライバーで締めて固定して下さい。ベルのリングは好きな方向に動かすことができます。

12



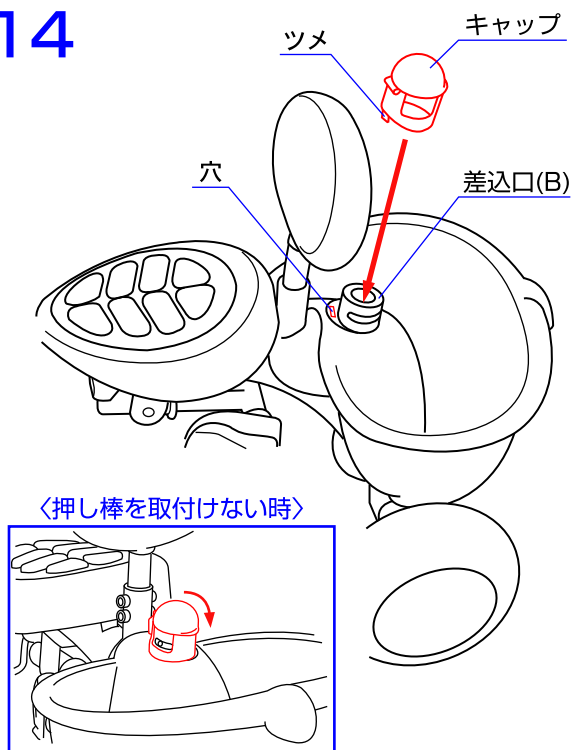
12. 背もたれを車体の差込口(A)に差し込んで下さい。
六角穴に袋ナットを入れてネジ(中)で締めて固定して下さい。ネジ(中)はプラスドライバーで締めて下さい。

13



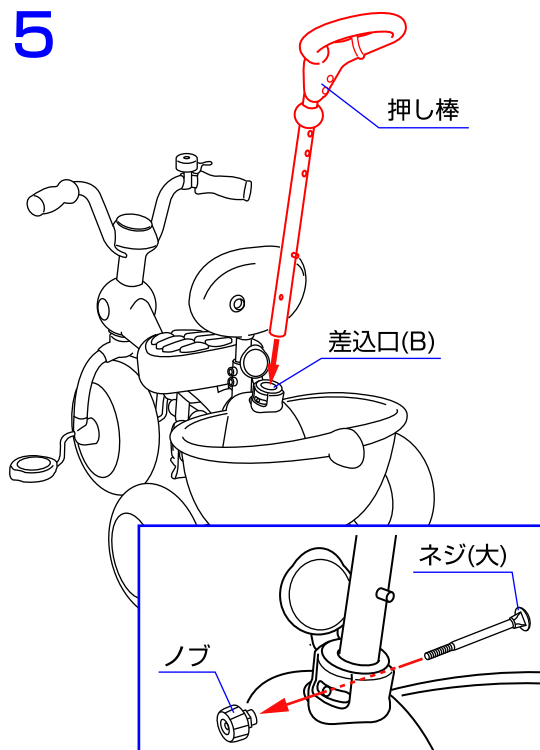
13. 荷台のツメを後輪フレームにはめて下さい。

14



14. 本体の差込口(B)にキャップを取り付けて下さい。
この時、キャップのツメを車体の穴に差し込んで下さい。
※押し棒を取り付けない時はキャップを閉じて下さい。

15

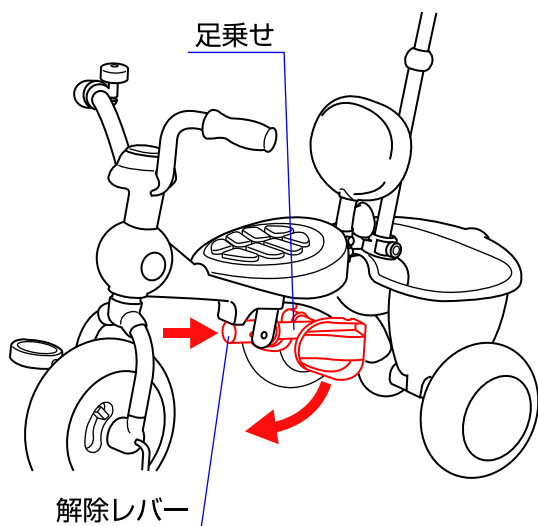


15. 車体の差込口(B)に押し棒を差し込み、ネジ(大)とノブで締めて固定して下さい。※全ての部品が確実に取り付けられていることを必ず確認して下さい。

足乗せの使用法

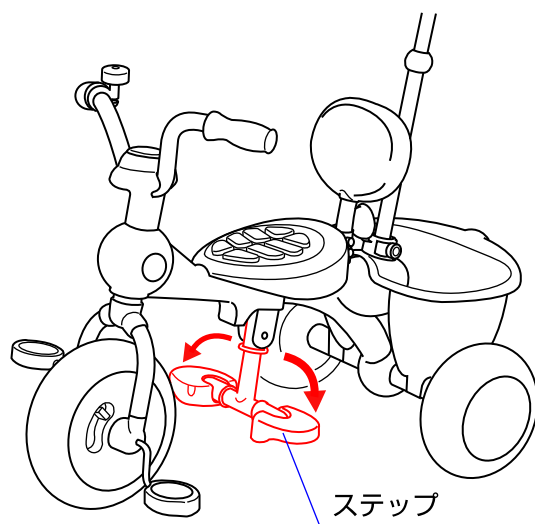
〈足乗せの開き方〉

1



1. 解除レバーを押して足乗せを下ろして下さい。
足乗せが真下に下りて固定されていることを
確認して下さい。

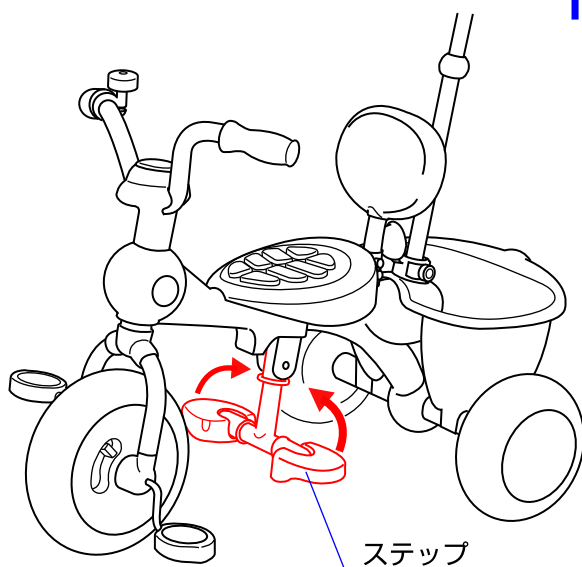
2



2. 足乗せの左右のステップを固定するまで開いて
下さい。

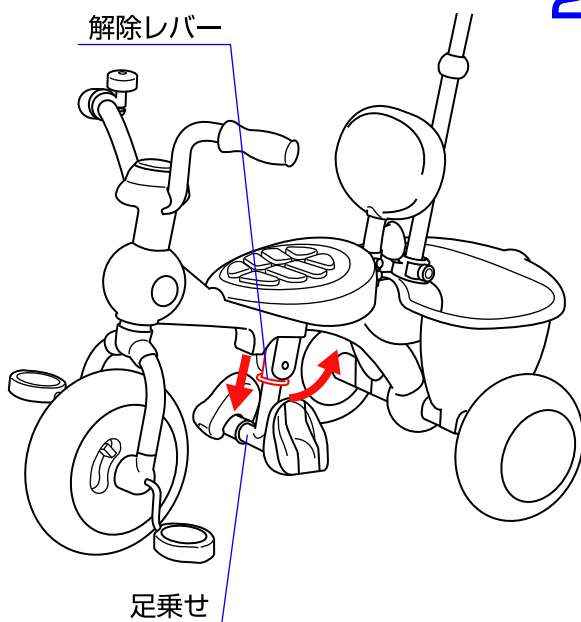
〈足乗せの折り畳み方〉

1



1. 左右のステップを固定するまで閉じて下さい。

2

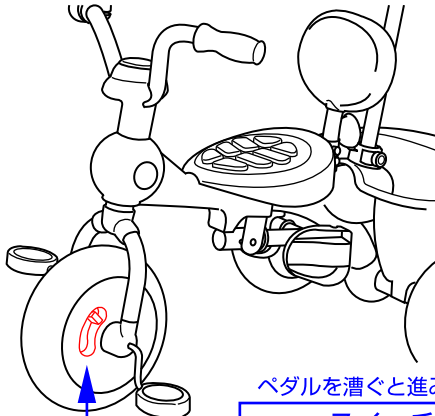


2. 解除レバーを下げながら、足乗せを折り畳んで
下さい。

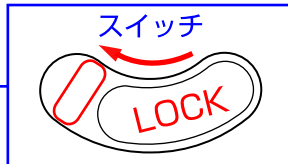
⚠ 注意： 足乗せは自走できないお子様のための補助部品です。お子様が自走できるようになりましたら足乗せを折り畳んで下さい。

前輪ペダルのロック&フリー機能

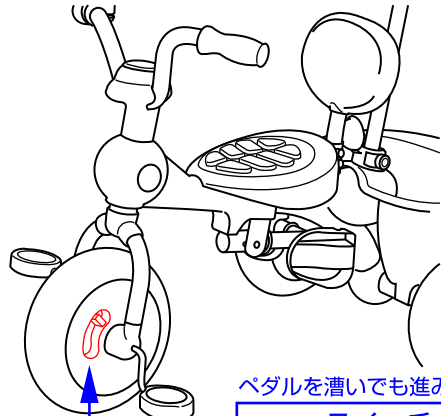
〈ペダル：ロック〉



ペダルを漕ぐと進みます。



〈ペダル：フリー〉



ペダルを漕いでも進みません。



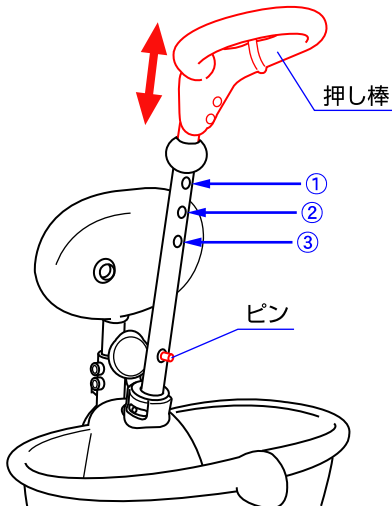
◇前輪ペダルのスイッチをロックにした状態でペダルを漕ぐと進むことができます。

◇前輪ペダルのスイッチをフリーにするとペダルを漕いでもペダルは空回りして進みません。

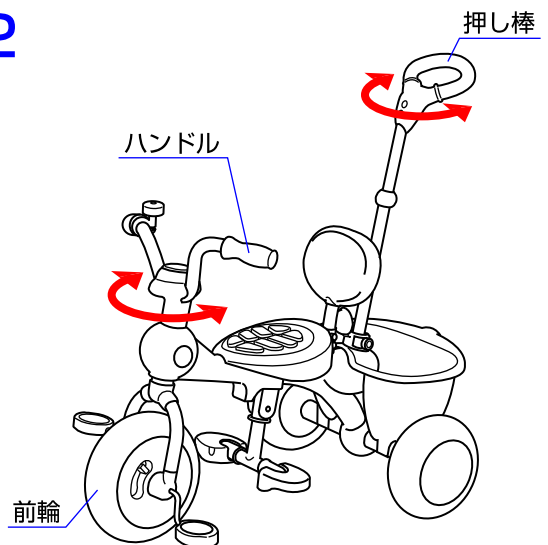
⚠ 注意 前輪ペダルのフリー状態は自走できないお子様のための補助機能です。お子様が自走できるようになりましたら前輪ペダルをロックの状態にしてください。

押し棒の使用方法

1



2



1. 押し棒を伸ばす時はピンを押さえて、押し棒を伸ばし、2. 押し棒を回すとハンドルと前輪が連動して動きます。
①～③のお好みの高さの穴からピンを出して下さい。

⚠ 注意 1. 押し棒は必ず保護者の方が操作して下さい。また、押し棒を使用している時は足乗せを開き、前輪ペダルをフリーの状態にして下さい。
2. お子様が生走できるようになりましたら押し棒を取り外し、足乗せを折り畳み、前輪ペダルをロックにして漕げる状態にして下さい。

お手入れ方法と注意

- ◇可動部分が汚れている時は乾いた布等で拭き取って下さい。必要に応じて油(シリコンオイル等)を注して下さい。
- ◇金属部分はサビ等を防ぐために水濡れ等を避けて下さい。
- ◇各部分が汚れている時は、湿らせた布等で拭き取った後、乾いた布等で水分を拭き取って下さい。
- ◇研磨剤、溶剤（ベンジン、シンナー等）は決して使用しないで下さい。
- ◇前輪、後輪に砂等が付いている時は取り除いて下さい。
- ◇本体をスモッグ、水、雨、雪等にさらさないよう注意して下さい。
- ◇本体を長時間、直射日光に当てたり、湿気の多い場所に放置したりしないで下さい。
- ◇本体は乾燥している場所に置いて下さい。
- ◇定期的に各部分がゆるんでいないか、部品が壊れていないか点検して下さい。

この商品はSGマークにより保証されています。



- ・SGマーク制度とは三輪車の欠陥によって発生した人身事故に対する保証制度です。
- ・この商品はSG試験により安定性、走行性、耐荷重、耐衝撃に合格しております。
- ・ご購入日より二年間の対人賠償責任保険が付いておりますので安心してご使用下さい。

※お気付きの点がございましたら下記までお問合せ下さい。

修理・廃棄について ◇製品の修理についてはお客様が直接修理に携わることはしないで下記にお問合せ下さい。
◇製品の廃棄については各市町村の処分方法に従って下さい。

KATOJI®

発売元 株式会社カトージ

〒484-0894 愛知県犬山市羽黒北金屋39-2

生産物賠償責任(PL)保険付

TEL. 0568-67-5701 FAX. 0568-67-8322

受付時間 AM10:00～PM5:00（土日、祝祭日を除く）